

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	こしき保育所運営事業	伯耆町	6,440,800	6,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	こしき保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伯耆町		
交付金事業実施場所		鳥取県西伯郡伯耆町大殿2574番地		
交付金事業の概要	<p>平成27年10月に策定された、伯耆町まち・ひと・しごと創生総合戦略(H27～31)では、将来にわたって安定した人口構造を維持していくため、若い世代が安心して就労し、希望どおり結婚し、妊娠・出産・子育てをすることができる社会環境の実現を基本的な視点の一つとしています。全国的に少子化、高齢化が進む中、本町では出生数に対し、転入による児童の増加傾向がみられ、子育て世代の仕事、子育て・保育への両立支援が増々求められています。</p> <p>そこで、一時保育など多様化するニーズに対応した保育サービスをさらに充実させるため、職員11名分(保育士10名、調理員1名)の人件費2か月分に交付金を充当します。</p>			
総事業費	6,440,800	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分	-----	
		うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>伯耆町は、まち・ひと・しごと創生総合戦略(H27～31)で、「次世代へつながる子育てのまち(子育て支援の充実)」を基本目標Ⅰとして、子育てと仕事との両立を図ることができるよう出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、若い世代が出産や子育てに希望を持てる地域の実現を目指しています。</p> <p>多様化するニーズに対応するため、伯耆町では延長保育や幼児(低年齢)保育、障害児保育などの保育サービスを行っていますが、近年岸本駅周辺から大殿までのエリアにアパートの増築が進んでおり、今後子育て世代の転入がさらに増加すると見込まれ、同時に保育所利用者も増加することが想定されます。また一時保育や延長保育の対応も必要となり、保育士の確保等が問題となっています。</p> <p>そこで、この交付金を活用することにより、保育所への適正な職員配置を行い、質の高い、きめ細やかな保育サービスを実施し、次世代を担う児童の健全育成を図り、発電所周辺地域の住民福祉の向上を図ることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>上記、成果目標を達成するためには、子育て世代の仕事と子育て・保育への両立支援のため行き届いた保育体制を整えていく必要があります。こどもの預け先が保育士不足による入所不可児童を生じさせることのないよう、本交付金を活用し、保育所への適正な職員配置を行うことで入所不可児童0人を維持します。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>保育所への適正な人員配置を行い、受け入れ100%を実現し、質の高い、きめ細やかな保育サービスを実施することが可能となり、入所不可児童0人を維持することができました。</p> <p>また、次年度には、近年入所希望が増加している低年齢児(0～2歳児)を受け入れることができる小規模保育所を設置し、そこに適正な職員配置を行うことで継続して入所不可児童0人維持を目指します。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	-	6,440,800
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33